

東松島

市議会だより



4年間、よろしくお願ひします



- 5人の新人議員が誕生！
16人体制の新しい東松島市議会が始まります … P 2～4
- 2会派による会派代表質問を実施 …………… P 7
- 一般質問 ～13人が市政をただす～ …………… P 8～15

東松島市議会が始まります

任期満了に伴う東松島市議会選挙は、4月20日に告示され、新人5人を含む私たち16人が無投票で当選しました。

定数が16人となって初の選挙は無投票という結果となりましたが、結果を真摯に受け止め、今後の議員活動においては緊張感を持ち、市民皆さんの声を市政に反映していく決意を持って臨みます。

これからの4年間、よろしくお願いいたします。

※議席番号（新人は緑色）・氏名を掲載しております。

会 派

自民党新清風会

代 幹 経	表 長 理	井 浅 佐 齋 石	出 野 藤 藤 森	方 直 雄 晃	明 美 則 徹 寿
-------------	-------------	-----------------------	-----------------------	------------------	-----------------------

自公・市民の会

代 副 幹 経	表 代 事 長 理	土 千 福 熱	井 葉 田 海	光 信 敬 千	正 哉 一 鶴
------------------	-----------------------	------------------	------------------	------------------	------------------

松桜会

代 幹 経	表 長 理	櫻 五 大	井 野 井 橋	政 敏 博	文 夫 之
-------------	-------------	-------------	------------------	-------------	-------------

熟議の会

代 副 幹 兼	表 代 事 長 理 兼	千 阿 渡	葉 部 邊	修 秀 克	一 太 己
------------------	----------------------------	-------------	-------------	-------------	-------------



9 いしもり こうじ
石森 晃寿



10 あさの なおみ
浅野 直美



15 ごの いとしお
五野井敏夫



16 はせがわ ひろし
長谷川 博

会派に属さない議員

長谷川 博

5人の新人議員が誕生

16人体制の新しい



1

ちば しゅういち
千葉 修一



2

わたなべ かつみ
渡邊 克己



3

あべ ひでた
阿部 秀太



4

ふくだ けいいち
福田 敬一



5

あつみ ちづる
熱海 千鶴



6

ちば しんや
千葉 信哉



7

い で のりあき
井出 方明



8

さとう たけのり
佐藤 雄則



11

さいとう とおる
齋藤 徹



12

どい みつまさ
土井 光正



13

さくらい まさふみ
櫻井 政文



14

おおはし ひろゆき
大橋 博之

新しい議会の構成が決まりました

改選後、初めての議会となる令和7年第2回臨時会が、令和7年5月9日に開会されました。議員16人全員出席のもと、初めに議長・副議長の選挙が行われ、投票の結果、議長に石森晃寿議員、副議長に齋藤徹議員を選任しました。その後、議会運営委員会及び各常任委員会委員、一部事務組合議員などの選任等を行いました。



議長 石森 晃寿



副議長 齋藤 徹

委員会

総務産業建設常任委員会

委員	長	千 葉	修 一
副委員	長	井 出	方 明
委員		渡 邊	克 己
委員		千 葉	信 哉
委員		佐 藤	雄 則
委員		土 井	光 正
委員		大 橋	博 之
委員		五 野	井 敏

民生教育常任委員会

委員	長	浅 野	直 美
副委員	長	長 谷 川	博 太
委員		阿 部	秀 敬
委員		福 田	千 鶴
委員		熱 海	徹 文
委員		齋 藤	政 文
委員		櫻 井	

広報常任委員会

委員	長	齋 藤	徹 太
副委員	長	阿 部	秀 千
委員		熱 井	方 博
委員		大 橋	明 之
委員		長 谷 川	

議会運営委員会

委員	長	井 出	方 明
副委員	長	阿 部	秀 信
委員		千 葉	直 美
委員		浅 野	光 正
委員		土 井	
委員		五 野	井 敏

一部事務組合議会等

石巻地区広域行政事務組合議会

浅 野 直 美
井 出 方 明
石 森 晃 寿

石巻地方広域水道企業団議会

五 野 井 敏 夫
千 葉 修 一
櫻 井 政 文
石 森 晃 寿

吉田川流域溜池大和町外3市3ヶ町村組合議会

大 橋 博 之

宮城県後期高齢者医療広域連合議会

阿 部 秀 太

東松島市都市計画審議会委員

五 野 井 敏 夫
佐 藤 雄 則

東松島市民生委員推薦会委員

浅 野 直 美

東松島市監査委員

土 井 光 正

2つの特別委員会を設置

基地対策特別委員会

設置の目的

基地所在の本市において、航空自衛隊松島基地及び東北防衛局等の関係機関との連携及び調整に努め、市民の良好な生活環境を保持することが求められている。

議会は、二元代表制であるとともに、市の最高意思決定機関であることから、基地対策について政策の立案及び提言を行うため、基地対策特別委員会を設置するもの。

委員

委員長	井出方明
副委員長	千葉信哉
委員	渡邊克己
委員	熱海千鶴
委員	齋藤徹
委員	大橋博之
委員	五野井敏夫

委員

委員長	土井光正
副委員長	佐藤雄則
委員	千葉修一
委員	阿部秀太
委員	福田敬一
委員	浅野直美
委員	櫻井博文
委員	長谷川博

人口減少対策特別委員会

設置の目的

人口減少と少子高齢化の進行により、地域コミュニティの維持が困難になるなどの影響が生じている状況を踏まえ、人口減少の抑制や、移住・定住及び交流人口の拡大等について対応策を調査研究し、政策提言を行うため、人口減少対策特別委員会を設置するもの。

16億1,300万円の補正予算を可決

6月定例会において、一般会計および特別会計の補正予算が上程されました。

今回の一般会計補正予算は、令和7年度予算が市長の改選を控えた骨格予算であったため、政策的事業及び道路等ハード事業について、事業内容等を精査し計上するものとし、「東松島市第2次総合計画」および「後期基本計画」の最終年度にあたることから、その具現化を図るため16億1千300万円を追加した予算案となり、慎重審議の結果、これを可決しました。

審議の際に出た質疑応答内容の一部についてお知らせいたします。

定住化促進事業

問 定住化促進事業補助金の内容は。

答 市外から転入し、本市に住宅を建築・購入した人を対象に最大100万円の住宅補助を行うもので、30件を想定している。

コミュニティ助成事業

問 コミュニティ助成事業助成金の内容は。

答 矢本東まちづくり協議会に対し備品の購入等に使ってもらうため助成するもので、財源は宝くじ助成金である。

地域脱炭素推進事業

問 地域脱炭素促進再工業促進補助金の内容は。

答 脱炭素先行地域である野蒜地区で共同提案者が行う太陽光発電設備に係る補助で、規模は850キロワットを予定している。

橋りよう施設長寿命化対策事業

問 橋りよう長寿命化対策費の内容は。

答 赤井堀に架かる筒旗

橋及び旗車橋の2橋の長寿命化対策工事である。

都市施設整備事業

問 矢本駅周辺地区都市再生整備工事の概要は。

答 令和4年度からの計画的に事業を推進し、今年度はロータリーの改修を予定している。

学校給食物価高騰対策事業

問 詳細な内容は。

答 食材の価格が約20円上昇しているが物価高騰対応重点施策地方創生臨時交付金を活用し、保護者負担を増やさずに栄養価を下げることなく提供するものである。

小学校施設整備事業

問 矢本東小学校冷温水機改修工事について、当初予算に計上されていたが今回補正する理由は。

答 当初は国庫補助の関係で2か年で施工する予定であったが、1か年で施工することになったため、前金払い分の差額を計上している。



第5回臨時会（5/9） 可決議案

- 議長の選挙
- 副議長の選挙
- 議席の指定
- 議会運営委員会及び常任委員会の設置について
- 議長の常任委員会委員の辞任について
- 石巻地区広域行政事務組合議会議員の選挙
- 石巻地方広域水道企業団議会議員の選挙
- 宮城県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙
- 吉田川流域溜池大和町外3市3ヶ町村組合議会議員の選挙
- 東松島市選挙管理委員会委員及び補充員の選挙
- 総務産業建設常任委員会の閉会中の所管事務調査について
- 民生教育常任委員会の閉会中の所管事務調査について
- 議会運営委員会の閉会中の所管事務調査について
- 広報常任委員会の閉会中の所管事務調査について

- 承認第 1号 専決処分した事件（東松島市市税条例の一部を改正する条例）の承認について
- 承認第 2号 専決処分した事件（東松島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）の承認について
- 議案第 26号 教育委員会教育長の選任につき同意を求めることについて（相沢進氏）
- 議案第 27号 教育委員会委員の選任につき同意を求めることについて（鹿野あい子氏）
- 議案第 28号 監査委員の選任につき同意を求めることについて（土井一朗氏）
- 議案第 29号 監査委員の選任につき同意を求めることについて（土井光正議員）

第2回定例会 可決議案

- 議案第 30号 東松島市選挙における投票管理者、開票管理者並びに選挙長及び投票、開票立会人等に対する報酬支給に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第 31号 東松島市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
- 議案第 32号 令和7年度東松島市一般会計補正予算（第1号）について
- 議案第 33号 令和7年度東松島市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について
- 議案第 34号 令和7年度東松島市介護保険特別会計補正予算（第1号）について
- 議案第 35号 (債) 令和7年度防音機能復旧事業矢本東小学校冷温水発生機改修工事請負契約の締結について
議員派遣について
総務産業建設常任委員会の閉会中の所管事務調査について
民生教育常任委員会の閉会中の所管事務調査について
- 議運発第 2号 基地対策特別委員会の設置について
- 議運発第 3号 人口減少対策特別委員会の設置について

全国市議会議長会より表彰

全国市議会議長会より、大橋博之議員と元議員の阿部としゑさん、阿部勝徳さん並びに熊谷昌崇さんが、議員20年以上の特別表彰を受けました。

また、元議長の小野恵章さんが、全国市議会議長会評議員として感謝状を授与されました。



大船渡市へ見舞金



岩手県大船渡市で発生した大規模山林火災で被災された方に心よりお見舞いを申し上げます。本市議会は、お見舞金18万円を4月16日に同市議会へお届けしました。被災地域の日でも早い復旧・復興をお祈りいたします

第2回臨時会（5月9日開催）

教育長

相沢進氏 選任に同意

教育長に相沢進氏（矢本）を選任することに同意しました。

これは、前教育長の志小田美弘氏が令和7年5月20日をもって退任することによるものです。

起立により採決を行い、総員起立により同意しました。

任期は、令和9年5月20日までの3年間です。

教育委員会委員

鹿野あい子氏 選任同意

教育委員会委員に鹿野あい子氏（小野）を選任（再任）することに同意しました。

代表監査委員

土井一朗氏 選任（再任）同意

代表監査委員に土井一朗氏（大曲）を選任（再任）することに同意しました。また、議会選出監査委員に土井光正議員を選任（再任）することに同意しました。

会派代表質問

市長の3期目所信表明に対し、2会派の会派代表議員が質問を行いました。

※質問した議員が責任をもって原稿を作成しています。

市政執行の所信等について伺う



自民党新清風会 代表
井出 方明 議員

問 人口減少化対策として出生数向上及び子育てに関し本市取り組みを伺う。

答 本市で子どもを産み育てたいと思えるように、働く場の創出、良質で安価な住宅地の提供、婚活の推進、

不妊治療助成及び18歳までの医療費無償化、給食費の補助等の子育て支援を行って来た。今後も国への要望を含めた安心して子どもを産み育てられる環境整備に邁進していく。

問 若い世代でも家を持つことができるよう、安価で良質な住宅地提供のため市有地活用及び市街化区域の拡大を伺う。

答 牛網別当住宅跡地及び

柳の目南工区の整備を進めている。また市街化区域拡大は県に確認を行っており、できるだけ早期に手続きを進めていく。

問 開業以来賑わいを見せている道の駅の継続した集客確保のためVR体験コンテンツ増加やT4ブルーインパルス退役機の地上展示について伺う。

答 三陸自動車道下り矢本パーキングからの連絡歩道橋設置は国へ継続要望していく。VRコンテンツは数を増やすとともに現在は体

験出来ない小学生にも体験可能なものを考えていく。

T4地上展示はCF型ふるさと納税を利用して設置及び維持管理に充てていく。

問 市政運営財源確保のため、ふるさと納税増加や地方振興施策のため国の新たな補助金の取得と活用について伺う。

答 東松島市ふるさと納税倍増プロジェクト会議を開催し魅力的な返礼品開発に努める。防衛省からの交付金や新たな交付金を活用して市民のため有効に活用して



▲T4ブルーインパルス退役機設置予定の「道の駅東松島」

市政執行の所信について伺う



熟議の会 代表
千葉 修一 議員

問 企業誘致は進んでいるが更なる産業用地について伺う。

答 企業の受入用地が減少しており、このような中本市ではさらなる半導体関連企業の誘致を県と連携して

推進していくため、新たな産業用地の整備に向け、民間事業者の資金や開発ノウハウを生かした官民連携による産業用地整備を計画している。

問 空き家問題の具体的な対策は。

答 市内全70自治会に対して空き家調査を依頼し、58自治会から計322戸の空き家の報告が挙げられている。この空き家については、

市職員がすべて現地調査を行い活用可能と判断された空き家について空き家バンクへの登録を促していく。

問 市内の公立保育所、私立保育所の0歳から3歳未満までの無償化の考えは。

答 子育て世代において負担が大きいと考えられる第2子のみの無償化に向けて研究したが、年間約3千万円の一般財源が必要となる見込みとなったことから、継続的な実施は難しいとして将来の検討課題とした経緯があり、現時点で市独自

の無償化及び減免は難しいと考えている。

問 市民センター運営業務は、従来どおり市と地域の連携が取れているか。

答 4月からの市直営管理への移行に際して、経験豊かな市職員を所長職として配置し、まちづくり活動の相談や人材育成の取組を強化し、これまで以上に地域との連携が図られて市民サービスの上につながっているものと捉えている。

問 公立保育所について今後統合や民間保育園への移

行を進めていくとあるが、具体的な対応は。

答 新たに公立保育サービ



▲直営化になった市民センター

一般質問

13議員が市政をたずねます

東松島市第2次総合計画後期基本計画まちづくりの方向性別目次

1 産業と活力のある住みたくなるまち	
森林整備を加速し次世代へ豊かな自然を	阿部 秀太 P 9
市民への米の供給と農業者の所得向上、安定的な経営強化について	佐藤 雄則 P10
「消滅可能性自治体」にならないための定住施策等について	佐藤 雄則 P10
道の駅について	千葉 信哉 P11
観光振興について	渡邊 克己 P12
ブルーカーボン事業の推進について	浅野 直美 P13
2 子育てしやすく誰もが健康で安心して暮らせるまち	
現情勢下における学校給食について	齋藤 徹 P10
小中学校の教育について	千葉 信哉 P11
教育長就任の所信と教育方針を問う	櫻井 政文 P12
コミュニティ・スクールの今後のあり方について	熱海 千鶴 P14
病児・病後児保育について	熱海 千鶴 P14
3 次世代を担う人材を育む学びと文化・スポーツのまち	
マレットゴルフ場の今後の活用手法は	大橋 博之 P11
スポーツ振興について	渡邊 克己 P12
鷹来の森運動公園スケートボードパークの活用方法について	福田 敬一 P13
図書館の夜間開館について	浅野 直美 P13
4 災害に強く安全で快適で美しいまち	
側溝清掃の方向性について	阿部 秀太 P 9
市所有施設の猛暑対策は万全か	五野井 敏夫 P 9
市営住宅の入居手続きと運営方針等について	五野井 敏夫 P 9
市道小松・赤井線の県道昇格について	齋藤 徹 P10
道の駅東松島周辺の生活道路の安全確保を徹底せよ	浅野 直美 P13
県道鳴瀬南郷線の歩道幅員について	熱海 千鶴 P14
熱中症から住民の命を守る取組みを	長谷川 博 P14
デマンドタクシーの運行を改善せよ	土井 光正 P15
公共施設のトイレ環境を総点検し改善せよ	土井 光正 P15
5 持続可能な行財政運営が図られ市民から信頼されるまち	
今般実施された市長・議会議員選挙について	五野井 敏夫 P 9
自治会活動の今後について	大橋 博之 P11
地域自治組織（まち協）への支援について	渡邊 克己 P12
副市長2人制の復活を	櫻井 政文 P12
ふるさと納税の返礼品に関する考え方について	福田 敬一 P13
情報の発信のあり方について問う	土井 光正 P15

※質問した議員は責任をもって原稿を作成しています。

問

森林経営管理制度を周知加速せよ

答 年間譲与税交付額の範囲内で行う



阿部 秀太 議員

1件目

問 森林経営管理制度のモデル地域として行った上下堤・川下地域の状況は。

答 本市の人工林は、標準伐期齢を過ぎても、長期にわたり放置された状態にある。本制度は、所

- 1件目 森林整備を加速し次世代へ豊かな自然を
- 2件目 側溝清掃の方向性について



▲間伐等により地面に光が十分届いている

有者自らが森林の経営管理をできない場合に、市町村が所有者から委託を受ける制度であり、林業経営の効率化及び森林管理の適正化を一体的に促進する目的で創設された。

市内の森林を7地域に分け、以前に間伐等の整備が行われ、比較的条件が整っている上下堤・川下地域をモデル地域とした意向調査では、所有者125人のほとんどから



問

市政諸課題について問う

答 問題解決に適宜に検討研究する



五野井敏夫 議員

1件目

問 集会施設のエアコン等の設置状況はいかに。

答 早期に年次計画で整備している。北赤井地区・道地地区コミュニティ施設は大規模改修工事で実施する。

問 体育館、武道館等へのエアコン設置は。

答 文部科学省で令和6年度に空調設備整備臨時特例交付金を創設し整備を加速化する方向にあり、県内外の事例を参考に前向きに研究する。

2件目

問 運営方針について伺う。

答 低廉な家賃で賃貸し市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的としている。

- 1件目 市所有施設の猛暑対策は万全か
- 2件目 市営住宅の入居手続きと運営方針等について
- 3件目 今般実施された市長・議会議員選挙について



▲市営住宅の運営方針と入居手続きの改善はいかに

問 人口・世帯数に対し市営住宅戸数の適正値は。

答 社会情勢の変化や需要ニーズの変化を勘案するとたいへん難しい。

問 耐用年数経過で用途廃止が想定される住宅の取扱いは。

答 木造住宅の耐用年数は30年であり、耐用年数経過住宅は直ちに用途廃止ではなく長寿命化計画

で改修繕できるものは継続していく。

問 維持管理費の捻出は。

答 市営住宅基金や社会資本整備総合交付金を活用する。

問 入居手続き抽選の方法について伺う。

答 応募者の意向に配慮し抽選方法も適宜検討する。



- 1 件目 市道小松・赤井線の県道昇格について
- 2 件目 現情勢下における学校給食について



▲県道昇格を要望する県土木宛の要望書

1 件目
問 本路線は三陸自動車道矢本インターから石巻市蛇田へ続く、市民生活を支える重要な道路であるが、市としてのよう認識しているか。

答 本路線は、本市と石

巻市を連絡する主要な経路であり、日中の交通量も主要地方道と同水準の自動車通行台数となっていることや、震災時の物資輸送、高校生の通学等に利用されている本市にとって極めて重要な路線の一つと認識している。

問 重要な路線として県道昇格を要望しているが、本路線諸課題に対する見解と今後の働きかけは。



齋藤 徹 議員

問 小松・赤井線の県道昇格について

答 引き続き粘り強く要望していく



答 本路線の性質、交通量等、県道の条件を満たしていることから、県が管理することが望ましいと考える。本市単独での要望では実現が難しいため、本市選出県議の力添え、市議会とともに粘り強く要望していきたい。

2 件目
問 物価、米価高騰で保護者負担はどのようになるか。

答 学校給食の質を落とさず提供するために本定例会にて学校給食物価高騰対策事業として970万円の補正予算を可決いただいたことで、保護者に対する負担は増えない。

問 保護者への広報はどのように展開していくか。

答 給食だよりのほか、各学校の協力をいただき、学校だより、保護者対象試食会等のお知らせに加え、まちこみメール等も活用していきたい。

問 市民の購入しやすい価格での販売、農業者が持続可能な経営ができる価格での販売施策、老人介護・障害者施設等への安定供給は。

答 主食用米の供給バランスと流通体制の改善が重要と考えており、市民への販売は、道の駅東松島での直売を考えている。老人介護施設等への供給は、東松島市農業法人等連絡協議会を通じて適正価格で安定的な供給を働きかける。

問 米を活用し、ふるさと納税額のアップ及び農業者の所得向上を図るべきではないか。

答 本市産米をふるさと納税返礼品として取扱う



佐藤 雄則 議員

問 市民への米供給と農業者所得向上は

答 道の駅での直売を考えている



- 1 件目 市民への米の供給と農業者の所得向上、安定的な経営強化について
- 2 件目 「消滅可能性自治体」にならないための定住施策等について



▲市民への米の供給、農業者の所得向上について

ことは、基幹産業である農業の活性化や所得向上、ふるさと納税寄付額増にも結び付くため、事業者や生産者に提供協力を求めていく。

2 件目
問 「消滅可能性自治体」にならないための定住施策等は。

答 良質な安価な住宅地の提供に力を入れて、取り組む。赤井柳の目南工

区は民間活力で本年10月から約80区画規模の造成工事に着手する。

問 市街化区域拡大スケジュールは。

答 石巻地方拠点都市地域基本計画の改定手続きをできるだけ早く進め、市街化区域に隣接する矢本・小松・大曲・赤井区域を地域拠点法に基づき宅地開発が行えるよう手続きを行う。

道の駅について

指定管理料0円で運営の見込み



千葉 信哉 議員

次整備する予定。

2件目

問 開業半年を経た道の駅の来客者数、売上は。

答 半年で48万3千人、6億7千万円の売上、ほぼ目標達成している。

問 生徒用タブレット端末の更新は。

答 令和8・9年度で更新予定。

問 無線LANがつながらにくい学校がある。

答 市道百合子線を暫定開放予定。満車時は臨時駐車場への誘導、大塩方面への迂回誘導を行う。

問 農産物の地元産品の売上割合は。

答 開業当初は44パーセントだったが、春野菜が出品されてからは54パーセントに増加した。

問 下り線矢本パーキングからの連絡歩道橋は。

答 関係省庁などへの要望を継続する。

問 滝山を整備して道の駅との相乗効果を。

答 桜以外にも、アジサイ、モミジ、イチヨウの植栽を継続する。

自治体活動の今後について

市民センターとの連携強化を図る



大橋 博之 議員

1件目

問 市内70か所の自治会の再編、役員の報酬相金額の見直しは。

1件目

答 人口減少や定年延長による役員の担い手不足、住民ニーズの変化に伴い、負担軽減策の検討も必要であり、地域まちづくり交付金の効率的な活用とあわせ地区事情の変化に応じた話し合いが進められるよう市民センターによる伴走支援をこれまで以上に強化する。

問 自治会の役員体制の改革は。特に若い世代、女性の登用は。

2件目

答 若い世代や女性が活躍している自治会活動の好事例を情報発信するなど啓発活動に注力する。

- 1件目 自治会活動の今後について
- 2件目 マレットゴルフ場の今後の活用手法は



▲パークゴルフとの連携を検討する

2件目

問 子ども会育成会と自主防災会の連携は。

答 いずれの団体も役員の担い手確保に苦慮している状況であり今後各団体が事業を連携して実施し集約化することで役員相互の負担軽減や効率化に努めていくことが必要。

問 パークゴルフ場への改修、マレットゴルフ場へのルール改正は。

答 パークゴルフ場への改修は考えていない。今後マレットゴルフ愛好者とパークゴルフ協会等の関連団体と意見交換を行う。

- 1件目 小中学校の教育について
- 2件目 道の駅について



▲滝山のアジサイと新垣結衣さん主演ドラマの撮影場所

次整備する予定。

市内70か所の自治会の再編、役員の報酬相金額の見直しは。

子ども会育成会と自主防災会の連携は。

パークゴルフ場への改修、マレットゴルフ場へのルール改正は。

問 地域自治組織への支援を問う

答 市民センター職員が伴走支援



1件目

問 市民センターが直営管理に移行したことに伴い、地域自治組織（まち協）の在り方や、センター職員のまち協への支援の在り方の考えは。

答 市直営管理への移行に際して、経験豊かな市職員を所長職として配置するとともに、これまでと変わらない体制維持に努めており、まちづくり活動の相談や人材育成を強化していく。新たに着任した市民センター所長とともに職員が継続してまち協運営の伴走支援を行っていく。

- 1 件目 地域自治組織（まち協）への支援について
- 2 件目 観光振興について
- 3 件目 スポーツ振興について



▲日本三景松島の一角を占める奥松島を表記した観光看板

問 まち協の法人化に向けての支援は。

答 地域の中で住民合意を得ながらしっかりと方針の検討をしていただくことが重要ととらえており、そのための伴走支援を行っていく。

2件目

問 日本三景の一角を占める奥松島（宮戸・野蒜地区）において、今後どのような地域経済活性化策を考えているか。

答 宮戸・野蒜地区をはじめ市内全体への周遊を図り交流人口の拡大につなげていくとともに、地場産品の魅力発信の強化を図り、地域経済の活性化に努めていく。

問 宮戸の住民や観光客の多くが求める、宮戸から野蒜海岸への移動手段の確保について伺う。

答 東北運輸局など関係機関との協議を行うなどの研究を行っている。

問 副市長2人制の復活を

答 慎重にならざるを得ない



1件目

問 地方創生の推進やトップマネジメントの強化のために、もう1人間から副市長を登用することはどうか。

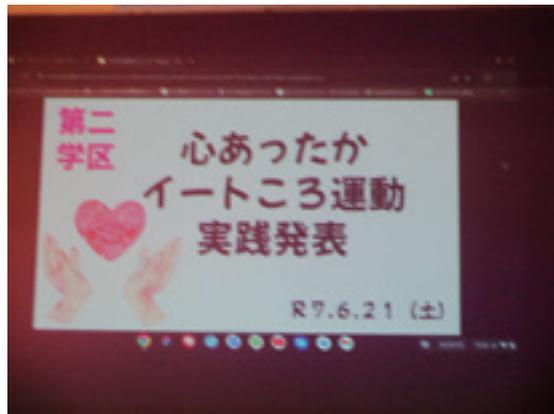
答 かつて副市長2人制は着実な成果を上げた。副市長2人制導入は大きなメリットがあるが、過去に副市長の再任議案が否決された経緯の市民の受け止め方等を考慮すると慎重にならざるを得ない。

2件目

問 教育長に就任しての所信はいかに。

答 「東松島魅力ある学校づくり」を確かなものにするのである。また、小中連携、小小連携、加えて保小連携教

- 1 件目 副市長2人制の復活を
- 2 件目 教育長就任の所信と教育方針を問う



▲「心あったかイートころ運動」で郷土愛の醸成を！

育を推進していく。

問 本市のプログラミング教育の実情は。

答 プログラミング的思考の育成という学習指導要領の趣旨を踏まえ、児童生徒の発達段階に応じた指導を実施していく。

問 郷土愛醸成への取組について伺う。

答 郷土の歴史や文化、豊かな自然環境、人々への理解等を学びながら、

本市の「よさ」を見守る生徒に実感してもらおう。

問 保小連携はいかに。

答 幼保小間の交流行事や研修会の開催等連携教育を推進していく。

問 道徳教育について。

答 心を育成する取組として「心あったかイートころ運動」や地域での職業体験を通して、仕事や企業に対する理解を深め勤労観の育成を目指す。

問 スケートボードパークの活用方法は

答 大会の開催等機運醸成に努める



福田 敬一 議員

問 各種関係団体に大会の誘致、スケートボードパークによる教室の開催は市民の興味を得られるのでは。

答 ケートボード、安全防具等の貸出を行うべきでは。備品の管理や貸出等に係る人員の配置が難しく、協会と話し合いを進める。

1件目 問 スケートボードパークの利用状況、今後の展望は。
答 利用者人数2千400人、大会や教室の開催により利用者増加に努める。

答 本年8月10日に東松島市スケートボード協会主催による大会やスケートボード教室の計画などにより競技人口の増加に大いに期待している。
問 未経験の市民や子ども達に体験できるようにス

- 1件目 鷹来の森運動公園スケートボードパークの活用方法について
- 2件目 ふるさと納税の返礼品に関する考え方について



▲鷹来の森運動公園スケートボードパーク

問 返礼品を増やすために必要なことは。
答 アイデア募集や会場産品を掘り起こし、魅力ある返礼品を増やす。

2件目 問 ふるさと納税の返礼品を提供する協力業者に対する考え、必要性を伺う。
答 継続して返礼品を提供いただいていることに感謝し、今後も協力業者が相談しやすい体制を整えていく。
問 返礼品を増やすために必要なことは。
答 アイデア募集や会場産品を掘り起こし、魅力ある返礼品を増やす。

問 図書館開館時間の延長を提案する

答 意向調査を踏まえ週1実施を検討



浅野 直美 議員

- 1件目 ブルーカーボン事業の推進について
- 2件目 図書館の夜開館について
- 3件目 道の駅東松島周辺の生活道路の安全確保を徹底せよ

1件目 問 地域資源を活かしブルーカーボン事業推進を。
答 藻場再生等試験的取組を各関係機関と連携し、漁業者の所得向上や教育・観光等多方面に恩恵が享受でき持続可能な環境施策を展開して行く。



▲自主学習室が増築改修された図書館



▲照明の設置が待たれる市道百合子線

2件目 問 増改築された図書館に新しい政策が必要。部活動帰りの生徒や仕事帰りの社会人が利用可能となるよう開館時間を延長し、教育文化施設として役割を最大限発揮すべき。
答 2階に自主学習室を増築、蔵書数は9万5千冊から10万5千冊に増加。増加分1万冊は全て児童書である。開館時間延長により、読書習慣や学習

3件目 問 道の駅東松島周辺生活道路の安全確保徹底を。
答 これまで2基設置した街路灯に加え新たに3

習慣の形成、親子読書の推進など公平な学習機会を提供等が期待されるほか、利便性と生活の質の向上が期待されることから、利用者の意向調査を1か月実施し、週1回程度の延長を検討していく。
問 道の駅東松島周辺生活道路の安全確保徹底を。
答 これまで2基設置した街路灯に加え新たに3

問 コミュニティ・スクールについて

答 より良くなるように支援していく



熱海 千鶴 議員

- 1 件目 コミュニティ・スクールの今後のあり方について
- 2 件目 病児・病後児保育について
- 3 件目 県道鳴瀬・南郷線の歩道幅員について



▲鳴瀬未来中学校での運営協議会の話し合いの様子

1 件目
問 運営協議会の役割や意義が正しく伝わってないと見受けられるが、教育長の考えを伺う。
答 毎年4月の委嘱状交付式において研修会も開催しているが参加者・対象者が限られているため、今後は対象者を広げるか検討する。

問 コミュニティ・スクール自体が市民に浸透していないと見受けられるが。
答 市民に周知する方策として市報への特集記事の掲載、各校の学校だよりやCS通信の保護者への配布、学校HPへの掲載等を行っているが、子

どもたちを地域で育てていく「地域とともに育つ学校」を目指し様々な機会です市民への周知を図っていく。

問 教育委員会とも連携が必要と考えるが。
答 各校の活動は報告書で内容を把握するとともに、職員がいつでも各校の相談に応じ支援できる体制を整えているが、今後も更なる充実した取組ができるよう支援に努めていく。

2 件目
問 病児・病後児保育について伺う。
答 本市での小児科医が不足している現状や事業運営の視点から石巻市との広域連携における実施なども検討していく。

3 件目
問 県道鳴瀬南郷線の歩道拡幅について伺う。
答 引き続き県へ要望していく。

が、高齢者世帯、低所得者など経済的理由によつてエアコンが設置できない世帯に対して購入・設置費用を助成すべきである。入手した資料によれば、助成する自治体7自治体のほかに15自治体で取り組まれており、熱中症から命と健康を守る取組みが広がっている。国がやらないのならば市独自で取り組むべきで

問 猛暑対策・エアコン設備の助成を

答 県内で実施している自治体はない



長谷川 博 議員

1 件目 熱中症から住民の命を守る取組みを



▲エアコンは熱中症対策の必需品、とりわけ高齢者には

ある。

問 新聞などで、今年の夏も気温が高くなると予想され、熱中症対策が必要と報じている。河北新報の社説では、高齢者の救急搬送が多く、いかに高齢者が暑さに弱いかが読み取れるとしている。昨年9月議会でも質したが、高齢者世帯、低所得者など経済的理由によつてエアコンが設置できない世帯に対して購入・設置費用を助成すべきである。入手した資料によれば、助成する自治体7自治体のほかに15自治体で取り組まれており、熱中症から命と健康を守る取組みが広がっている。国がやらないのならば市独自で取り組むべきで

答 異常気象が続き今年の夏も高温傾向との予想は承知する。熱中症対策でエアコンは必需品だとは認識している。近年エアコン設置費用に対し助成する自治体が増えてきているが、宮城県内ではまだない。財源負担の問題もあり、県市長会を通じ国に強く要望していく。

生活保護世帯は、保護制度の中で設置を進めていく。

ある。

生活保護世帯は、保護制度の中で設置を進めていく。

- 1件目 デマンドタクシーの運行を改善せよ
- 2件目 公共施設のトイレ環境を総点検し改善せよ
- 3件目 情報の発信のあり方について伺う



▲待たれる老朽化した矢本駅トイレの改築

1件目
問 矢本〜鳴瀬間の運行で、小野での車両の乗換えを行わない対策は。
答 乗換えの廃止は現在の運行経費上非常に難しいが、研究していく。
問 石巻赤十字病院まで



問 JR矢本駅トイレの改修計画は

答 令和8年度に改修工事着手予定

2件目
問 JR矢本駅のトイレの改修計画は。
答 矢本駅前ロータリーの工事の完成に合わせて、令和8年度に改修を行う。
問 さとはま縄文の里史跡公園内のトイレ及び奥

の運行について進展は。
答 運行事業者からの意見聴取で市外への乗り入れの同意は得られなかった。今後も研究していく。

3件目
問 学校の長期休暇中、小学生の音声による放送を復活させる考えは。
答 同世代の音声を聞くことで児童生徒へ情報が伝わる効果があることから夏休みから実施する。
問 耳で聴くハザードマップ導入を進めるべき。
答 視覚障害者等に災害リスク情報が伝わり有益であるので、本市で使えるよう県に働きかける。

問 松島縄文村歴史資料館のトイレの老朽化改修は。
答 利用者の視点から見て十分に行き届いていない点は、今後改修を早急に進めていく。

問 小中学校の和式トイレから洋式トイレへの改修は。
答 各学校の洋式トイレの充足数は満たしているが、矢本東小学校については令和8年度に20台の洋式化改修の予定。

問 小中学校の和式トイレから洋式トイレへの改修は。
答 各学校の洋式トイレの充足数は満たしているが、矢本東小学校については令和8年度に20台の洋式化改修の予定。

令和6年度 政務活動費使用状況

政務活動費は、1人当たり月額15,000円を単価に、各会派等の申請に基づき、その年度分が一括で市より交付され、議員の調査研究活動等に対する必要な経費の一部として使用しています。残額は市に返還し、交付額を超えた支出は議員の負担となります。

～令和6年度の各会派における使用状況～

(円)

会派及び団体名	交付額 (A)	支出内訳			支出 合計 (B)	返還額 (A) - (B)	会派負担額
		調査研究費	研修費	資料購入費			
清 新 会	1,080,000	990,026	0	50,930	1,040,956	39,044	0
松 桜 会	720,000	751,401	0	60,060	811,461	0	91,461
自公・市民の会	720,000	694,483	0	0	694,483	25,517	0
自民党新清風会	360,000	158,339	62,010	0	220,349	139,651	0
熟 議 の 会	360,000	72,870	0	19,800	92,670	267,330	0
合 計	3,240,000	2,667,119	62,010	130,790	2,859,919	471,542	91,461

■用語解説

- 調査研究費：市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費
- 研 修 費：会派が開催または参加に要する経費
- 資料購入費：会派が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費

※上記表の支出内訳について、全ての会派において支出のない対象経費については掲載しておりません。

議会運営および活動状況

令和7年

- 3月 11日 東日本大震災犠牲者への献花、東日本大震災東松島市追悼式
- 12日 生涯学習推進大会
- 14日 矢本はなぶさ幼稚園卒園式、矢本第一中学校立志式
- 19日 各小学校卒業式、自衛隊入隊予定者激励会
- 21日 矢本東保育所修了式
- 24日 宮城県知事との意見交換会
- 25日 東松島市都市計画審議会
- 28日 新酒まつり、フレスコ赤井店オープニングセレモニー
- 4月 1日 年度初めの式
- 2日 市制施行 20周年記念式典
- 3日 転入教職員服務宣誓式、東松島市交通安全防犯推進協議会総会
- 4日 矢本西保育園入園式
- 5日 公立保育所入所式
- 7日 広報常任委員会
- 8日 春の交通安全運動出動式・街頭指導、各中学校入学式
- 9日 各小学校入学式
- 10日 矢本はなぶさ幼稚園入園式、東松島市津波避難タワー落成式
- 11日 東松島市民生委員児童委員協議会総会、赤井地区自治協議会総会
- 12日 滝山桜まつり
- 13日 野蒜ヶ丘三丁目自治会定期総会
- 15日 東松島市地域生産物加工研究会総会
- 16日 大船渡市山林火災見舞金持参
- 18日 野蒜まちづくり協議会総会
- 22日 東松島市婦人会定期総会
- 24日 東北市議会議長会定期総会
- 28日 当選証書付与式
- 5月 2日 初議会準備会
- 9日 議会運営委員会、総務産業建設常任委員会、民生教育常任委員会、広報常任委員会、矢本西コミュニティ協議会総会
- 10日 矢本第一中学校・矢本第二中学校体育祭、松島基地観覧会
- 16日 東松島市文化協会定期総会及び研修会、東松島市女性防火クラブ総会、小野地域まちづくり協議会総会

- 17日 大曲小学校運動会
- 18日 鳴瀬未来中学校体育祭、矢本東小学校・矢本西小学校・大塩小学校・赤井南小学校運動会
- 19日 第1回初当選議員説明会、石巻港整備・利用促進期成同盟会総会、東松島市青少年健全育成市民会議総会
- 20日 全国市議会議長会定期総会
- 21日 大田区議会表敬訪問、全国市議会議長会共済会代議員会、東松島市商工会通常総代会、東松島市農業法人等連絡協議会総会及び報告会
- 22日 第2回初当選議員説明会
- 23日 議会運営委員会、江合・鳴瀬・吉田川水系改修促進期成同盟会総会
- 24日 鳴瀬桜華小学校・宮野森小学校運動会
- 25日 わんぱく探検アグリスクール開校式
- 26日 民生教育常任委員会、東松島市自主防災組織連絡協議会総会、東松島市スポーツ協会並びに東松島市スポーツ少年団通常総会
- 27日 会派代表者会議
- 30日 東松島市シルバー人材センター一定時総会
- 6月 2日 礼遇証書交付式
- 5日 蔵王町議会表敬訪問
- 6日 議会運営委員会
- 7日 「希望の大麦」収穫祭
- 8日 上街道フラワーアベニュー一斉植栽
- 10日 総務産業建設常任委員会
- 12日 広報常任委員会
- 13日 民生教育常任委員会、赤井地区交流会
- 15日 総合防災訓練
- 19日 総務産業建設常任委員会
- 20日 議会運営委員会、東松島市建設業協会通常総会及び懇親会
- 21日 第6回「子ども未来サミット」
- 22日 東松島市PTA連合会バレーボール大会
- 23日 “社会を明るくする運動”東松島市推進委員会
- 24日 議会運営委員会、基地対策特別委員会、人口減少対策特別委員会

次回の定例会は

9月9日(火)~

午前10時開会

※日程は変更となる場合があります。
 ※新型コロナ等の状況により傍聴を制限する場合があります。
 詳しくは市議会HPをご覧ください。

会期日程は
こちら！



東松島市議会

Facebook 情報発信中！



いいね！して
フォローをお願いします！



編集後記

改選後、新たに議員となった5名を加え、本市議会では議員16名での新な船出となりました。今回の定例会では、一般質問と会派代表質問を議長を除く全議員が、市長、教育長に対して、各々の視点で質問しました。定例会中は多くの方から傍聴いただき、感謝申し上げます。

今後引き続き、読み易い市議会だよりの編集SNS等を活用した活動の発信など、市民の皆様から親しみを持たれる広報づくりに広報常任委員一同、努めてまいりますので、よろしくお願いたします。

また、引き続き、皆様の傍聴をお待ちしております。

(齋藤 徹)

広報常任委員会

- 委員長 齋藤 徹
- 委員 阿部 秀太
- 委員 熱海 千鶴
- 委員 井出 博之
- 委員 大橋 明
- 委員 長谷川 博

議会だよりをお読みいただいた感想や意見を、ぜひお聞かせ下さい。

●アドレス
h-gikai@city.higashimatsushima.miyagi.jp

